



サービス・ツーリズム産業労働組合連合会

〒160-0002 東京都新宿区坂町28-6 坂町MLビル2F 03-5919-3261

発行人 後藤 常康

第9回定期大会を開催



組織人員50,000名の実現と産別運動の強化にむけ方針確認

サービス連合は、7月15日に東京・新宿、ヒルトン東京にて、「第9回定期大会」を開催しました。

定期大会には、役員・代議員・傍聴者など255名が出席し、「2009 春季生活闘争のまとめ」、「2007～2008 年度運動方針のまとめ」、「2009～2010 年度運動方針」、「2009 秋闘・2010 春季生活闘争方針」、「改正労働基準法への統一対応」、「派遣添乗員の評価に関する統一見解」、「サービス連合規約・規定類の改正と新設」、「2008 年度決算報告・会計監査報告」、「2009 年度予算案」の各議案を執行部が提案し、すべて原案どおり満場一致で採択しました。第9回定期大会で採択された2年間の運動方針を基軸に、組織人員50,000名の実現と産別運動の強化にむけ2009年度がスタートしました。

満場一致で各議案を採択

吉田副会長の司会で開会した定期大会は、和田代議員（藤田観光労働組合）と渦古代議員（JTBグループ労連）の両氏を議長団に選出し議事に入りました。

大会の冒頭、挨拶をした笠原会長は、2年間にわたり取り組んだ「派遣添乗員の処遇改善」や「2009 春季生活闘争」などに触れるとともに、社会システム・経済環境の変化に臆することなく的確に対応し魅力ある産別を目指す産別運動への理解を求め

ました。また、2009年度は登録人員が結成以来過去最高になったことを報告し、引き続き過半数に達していない加盟組合など組織拡大への取り組み強化の決意を表明しました。

午後には、来賓としてお迎えした連合古賀事務局長より、連合結成20周年を迎え、パラダイムの転換を求める運動への理解を求めるとともに、政権交代による政策実現を目指す考え方の表明をはじめとする連帯の挨拶を頂戴しました。各議案については、執行部より提案し、代議員からの質疑を行った後、全て原案どおり採択されました。



笠原会長



古賀事務局長



大会議長団
左：渦古議長
右：和田議長

各議案や会長挨拶要旨など詳細については、サービス連合ホームページ (<http://www.net-stu.com>) に掲載しています。

2009～10年度運動方針要旨

組織局の取り組みについては、目標を「組織人員 50,000 人の実現」に据え、企業内・関連組織の組織拡大を取り組みの柱に、各地連でオルガナイザー研修会を開催するなど加盟組合との連携を深め進展を目指すこととします。また、組織力強化にむけ新規結成組合を中心に学習会開催することとします。

政策局の取り組みについては、労働条件をはじめとする諸基準の策定やポイント年齢別最低保障賃金の設定についてサービス連合が一体となって取り組めるよう議論を進めることとします。男女平等参画社会の実現にむけ男女平等推進委員会を設置し、女性役員の拡大にむけた具体的な計画策定やワーク・ライフ・バランスの実現にむけ議論を継続することとします。今期より本格的に取り組む社会保障制度については、まずは制度を理解するため研修会を開催することとします。前期より議論を行ってきた「35 歳年収 550 万円」の実現にむけた具体的な行動計画や、実態調査に基づきこれまで取り組んできた年間総実労働時間 1800 時間にむけたアクションプランは実現にむけ新たな行動計画を策定することとします。労働条件調査資料は両業種で合冊し、賃金調査資料は引き続き調整することとします。産業政策課題についてはインバウンドについての政策提言をとりまとめるとともに、社会貢献活動について検討を行うこととします。

各地連と連携においては、地連担当を組織局の任務として一体感のある活動を目指すとともに、組織拡大に関する研修会や、賃金実態調査にむけた研修会を昨年に引き続き各地連で開催することとします。

執行体制については、業種別委員会を引き続き設置するとともに、課題に応じて合同開催を行うこととします。また、業種別委員会の小委員会としてリゾート委員会・航空貨物委員会を設置し固有の課題について議論を行うこととし、分科会も設置するこ

とします。政策委員会については、事務局長を主幹として業種の違いを越えて基準を策定し政策課題を推進することとします。

2009 秋闘は一時金と改正労働基準法への統一対応にあわせた時間外労働手当の割増率改定を中心に取り組むこととし、10 月の中央執行委員会で方針を確立することとします。また 2010 春季生活闘争方針は、改めて 1 月の中央委員会で提案することとします。

新たな加盟組合を歓迎

2008 年度は、新規加盟組合が 4 組合 209 名となりました。大会当日には、パノラマ・ホテルズ・ワン労働組合品川支部木田委員長、大成ツーリスト労働組合中野委員長からそれぞれ挨拶を頂き、会場からは歓迎の拍手が起こりました。



左：木田委員長
右：中野委員長

2009～2010年度の新執行部選出

第 9 回定期大会では、本部役員改選期に当たるため、本部役員選挙を行いました。大木哲也新会長（近畿日本ツーリスト労組）、後藤常康新事務局長（帝国ホテル労組）をはじめ 36 名の役員を選出しました。



大木新会長

また、今大会をもってサービス連合結成以来、サービス連合を牽引してきた笠原豊前会長（JTBグループ労連）長きにわたり労働情報センター事務局長をつとめた内藤義治前特別中央執行委員（JTBグループ労連）をはじめ 10 名が本部役員を退任され、役員退任慰勞表彰を行いました。本当におつかれさまでした。



大木新会長(右)から笠原前会長(左)への役員退任慰勞表彰

2009～2010年度の新執行部

特別中央執行委員については新任のみ掲載しています。



大木会長



西川副会長



井土副会長



吉田副会長



中野副会長



江浦副会長



田上副会長



横山副会長



後藤事務局長



本吉副事務局長



杉崎副事務局長



峯島組織局次長



大園政策局次長



見世政策局次長



森中央執行委員



田中中央執行委員



仲嶋中央執行委員



大澤中央執行委員



金井中央執行委員



岡田中央執行委員



岩堀中央執行委員



小仲中央執行委員



岡中央執行委員



上原中央執行委員



浅倉会計監査



中島会計監査



飯田会計監査



松本特別中執

退任された役員

長い間の活躍ありがとうございました。



笠原前会長



内藤前特別中執



出沼前中央執行委員



土門前中央執行委員



後藤前中央執行委員



佐藤前中央執行委員



伊勢前中央執行委員



浅野前中央執行委員



伊藤前会計監査



村上前会計監査

サービス・ツーリズム産業労働組合連合会 2009年度 本部役員

会長	大木 哲也	(専従：近畿日本ツ - リスト)
副会長	西川 靖彦	(組織担当：リーガ労働組合連合会)
同	井土 純	(組織担当：都ホテルズ&リゾート労働組合連合会)
同	吉田 征哉	(組織担当：日本旅行)
同	中野 隆雄	(政策担当：藤田観光)
同	江浦 雅文	(政策担当：近畿日本ツ - リスト)
同	田上 陽一	(ホテル・レジャー委員会委員長：帝国ホテル)
同	横山 征夫	(観光航空貨物委員会委員長：JTBグループ労働組合連合会)
事務局長	後藤 常康	(専従：帝国ホテル)
副事務局長	本吉 昇	(専従：組織局長兼地連担当：ヒルトン連合会)
同	杉崎 勇一	(専従：政策局長：日本旅行)
中央執行委員	峯島 仁	(専従：組織局長兼地連担当：トップツアー)
同	大園 真弘	(専従：政策局長：帝国ホテル)
同	見世 順治	(専従：政策局長：JTBグループ労働組合連合会)
同	森 啓記	(政策担当：近畿日本ツ - リスト)
同	田中 和香	(男女平等推進担当：藤田観光)
同	仲嶋 博文	(航空貨物担当：阪急交通社グループ)
同	大澤 浩二	(リゾート担当：箱根パークス吉野)
同	金井 邦仁	(北海道地連：トップツアー)
同	岡田 英嗣	(東日本地連：IHG・ANAホテルズ労働組合連合会)
同	岩堀 浩和	(中部地連：名古屋観光ホテル)
同	小仲 一彦	(西日本地連：阪急阪神ホテルズ)
同	岡 之治	(九州地連：日本旅行)
同	上原 正人	(沖縄地連：都ホテルズ&リゾート労働組合連合会)
特別中央執行委員	村田 尚應	(専従：労働情報センター：JTBグループ労働組合連合会)
同	片岡 千鶴子	(専従：連合本部派遣)
同	山本 功	(専従：連合北海道派遣)
同	藤井 真悟	(専従：連合秋田派遣)
同	傳田 雄二	(専従：連合東京派遣：トップツアー)
同	中西 康夫	(専従：フォーラムジャパン派遣：日本旅行)
同	松本 達也	(専従：フォーラムジャパン派遣：トップツアー)
顧問	高橋 均	(労働者福祉中央協議会：事務局長)
会計監査	浅倉 告	(ホテルオークラ東京)
同	中島 眞佐昭	(都ホテルズ&リゾート労働組合連合会)
同	飯田 将貴	(東武トラベル)